

## 【分配金のお知らせ】

2016年4月18日  
野村アセットマネジメント株式会社

「グローバル・コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2015-11(限定追加型)  
＜愛称＞グローバルメジャーズ15-11」の初回(2016年4月15日決算)の分配金について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年11月30日に設定しました「グローバル・コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2015-11(限定追加型)＜愛称＞グローバルメジャーズ15-11」(以下、ファンド)の初回(2016年4月15日決算)の分配金についてご案内いたします。

なお、当ファンドの販売は、既に終了しております。

1万口当たり 70円(課税前)

## 【分配の方針】

原則、毎年4月および10月の15日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

2015年11月30日(設定日)から2016年4月15日までの基準価額(分配金再投資)の騰落率は、0.1%となりました。最近の市場動向等につきましては、次ページ以降をご覧ください。

基準価額の推移



基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したもとして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

**上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。**

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、ハイブリッド証券・債券等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

グローバル・コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2015-11(限定追加型)  
 <愛称>グローバルメジャーズ15-11

最近のコーポレート・ハイブリッド証券市場の動向

2015年後半以降、中国の景気減速懸念やそれに伴う資源価格下落などを受け、世界の金融市場ではリスク資産を回避する動きが広がり、コーポレート・ハイブリッド証券市場も軟調な展開となりました。2016年に入ってから、原油価格がさらに下落したことや、世界的な景気減速による企業業績への懸念が広まったこと、2月初旬に欧州大手銀行のCoCo債(偶発転換社債)の利払いに懸念が浮上したことなどから、コーポレート・ハイブリッド証券市場の下落基調は続きました。

2月中旬以降は、原油価格や世界株式市場の反発に伴い、コーポレート・ハイブリッド証券市場も上昇に転じました。加えて、3月10日には、ECB(欧州中央銀行)が、社債購入プログラムの導入や月間の資産購入額拡大を含む追加金融緩和策を発表したことなどから、コーポレート・ハイブリッド証券市場は上昇しました。

コーポレート・ハイブリッド証券(円ヘッジ後)のパフォーマンス推移

期間:2015年11月30日～2016年4月8日、日次



BofA・メルリンチ・グローバル・ハイブリッド非金融コーポレート・インデックスおよびBofA・メルリンチ・グローバル・ハイブリッド非金融ハイ・イールド・インデックスを使用して、時価総額での加重平均により算出。  
 (出所)ブルームバーグデータより野村アセットマネジメント作成

北海ブレント原油先物価格の推移

期間:2015年11月30日～2016年4月8日、日次



(出所)ブルームバーグデータより野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、ハイブリッド証券・債券等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

グローバル・コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2015-11(限定追加型)  
 <愛称>グローバルメジャーズ15-11

## 今後の見通し

投資家心理への影響が大きかった原油市場は、足元で安定化の兆しを見せつつあります。2月中旬にサウジアラビアやロシアなど4カ国の石油相が、他の主要産油国が追随することを条件に増産凍結で合意したことや、世界的に生産調整が進みつつあることなどから、原油価格は緩やかな回復が続くやすい環境にあると見られます。

1月から2月にかけては、原油安を背景にエネルギー関連企業や欧州公益企業の格下げが相次ぎ、そのことも投資家心理を冷やす要因となっていました。しかし、大手格付会社の2016年の想定原油価格(1バレル当たり)は33~40米ドルであり、現状の原油価格水準を鑑みると、追加的な格付悪化要因は限定的と考えられます。

加えて、3月に発表されたECBの追加緩和策は、コーポレート・ハイブリッド証券のサポート要因になると考えられます。現時点では、コーポレート・ハイブリッド証券自体が買い取り対象となるかは未定ながらも、欧州社債の良好な需給環境が続けば、コーポレート・ハイブリッド証券市場にも好影響が期待されます。

また、欧州は多くの発行体企業が事業基盤を置いていることから、ECBによる強力な金融緩和策によってユーロ圏の景気回復が支えられ、企業収益改善に寄与する可能性があります。国債や投資適格社債の利回りが低水準となる中、投資家心理が改善するに連れ、コーポレート・ハイブリッド証券の相対的に高い利回りが再評価されることも期待されます。

今後とも「グローバル・コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2015-11(限定追加型)<愛称>グローバルメジャーズ15-11」をご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

## <ご参考>ECBが2016年3月に発表した追加金融緩和政策の内容

(1)政策金利の引き下げ	主要リファイナンス金利(0.05%→0.00%)、 中銀預金金利(▲0.3%→▲0.4%)、限界貸出金利(0.30%→0.25%)
(2)月間の資産購入額の拡大	資産購入額を月600億ユーロから月800億ユーロに拡大
(3)社債購入の開始	資産購入の対象に、「ユーロ圏の非金融機関が発行するユーロ建て投資適格社債」を追加
(4)長期リファイナンスオペレーションの開始	貸出実績に応じた期間4年の長期資金供給オペレーション(TLTRO II)を実施

(出所)ECB発表資料より野村アセットマネジメント作成

<当資料で使用した市場指数について>

BofA・メリルリンチ・グローバル・ハイブリッド非金融コーポレート・インデックス(BofA Merrill Lynch Global Hybrid Non-Financial Corporate Index)、BofA・メリルリンチ・グローバル・ハイブリッド非金融ハイ・イールド・インデックス(BofA Merrill Lynch Global Hybrid Non-Financial High Yield Index)に関する一切の知的財産権その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチに帰属しております。

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、ハイブリッド証券・債券等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

グローバル・コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2015-11(限定追加型)  
 <愛称>グローバルメジャーズ15-11

## 【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。
- 世界各国の企業(金融機関を含みます。)が発行する期限付劣後債、永久劣後債、優先証券(「ハイブリッド証券」といいます。)および日本を含む先進国の公社債等を主要投資対象とします。  
 ※当ファンドにおいて、「劣後債」とは、弁済順位が発行体の一般債務に劣後することとなる債券をいい、償還期限の定めがあるものを「期限付劣後債」、償還期限の定めがないものを「永久劣後債」とします。また、弁済順位が劣後債に劣後し、普通株式に優先するものを「優先証券」とします。
- ポートフォリオの構築にあたっては、ハイブリッド証券の中から、ファンドの信託期間内に満期償還日または繰上償還可能日を迎えるハイブリッド証券を中心に、利回り水準や信用力、残存期間等を考慮して投資対象銘柄の選定を行なうことを基本とします。
- 投資するハイブリッド証券は、取得時においてBB格相当以上の格付(格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。)を有するものとし、ポートフォリオ構築完了時点における組入銘柄の平均格付はBBB格相当以上とすることを基本とします。
- 組入れたハイブリッド証券のうち、原則として、信託期間内に満期償還日または繰上償還日を迎えるハイブリッド証券については当該日まで持ち切り、信託終了日後に満期償還日または繰上償還日を迎えるハイブリッド証券については信託終了日前に売却することを基本とします。
- 投資したハイブリッド証券が償還された場合には、その償還金をもって、流動性や当ファンドの残存信託期間、為替ヘッジコスト等を勘案し、他のハイブリッド証券あるいは日本を含む先進国の公社債へ投資します。投資する公社債は、取得時において、BBB格相当以上の格付(格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。)を有するものとします。  
 なお、日本を含む先進国の国債については、格付に関わらず投資を行なえるものとします。  
 ※格付は、S&PおよびMoody'sの両者の格付が付与されている場合、いずれか高い方を基準とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- 運用にあたっては、ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年4月および10月の15日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。  
 分配金額は、分配対象額の範囲内で、利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。  
 \* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合があります。

グローバル・コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2015-11(限定追加型)  
 <愛称>グローバルメジャーズ15-11

【投資リスク】

ファンドは、ハイブリッド証券および債券等に投資しますので、市場金利や発行体の信用度の変動によるハイブリッド証券および債券の価格下落等により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ハイブリッド証券の流動性リスク、ハイブリッド証券の繰上償還に関するリスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成31年10月15日まで(平成27年11月30日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則、4月および10月の15日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 当該投資信託のお申込期間は終了しました。
- ご購入単位 当該投資信託のお申込期間は終了しました。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご換金のお申込みができません。  
 ・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2016年4月現在)

◆ご購入時手数料	当該投資信託のお申込期間は終了しました。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.35%(税抜年1.25%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.4%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元金は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

◀分配金に関する留意点▶

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

◆ 設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、ハイブリッド証券・債券等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

**グローバル・コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2015-11(限定追加型)**  
**愛称:グローバルメジャーズ15-11**

**お申込みは**

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社東京スター銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第579号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○			

当ファンドの販売は既に終了しております。